

## 出席停止及び学級閉鎖等に伴う授業の配信の受信準備について (生徒側の具体的手順)

### 1 マイクロソフト社の Teams を使えるようにする

#### (1) Teams を使える状態にする

ア スマートフォン, パソコン, タブレットパソコンなど, 授業の配信を受信する機器を用意する。

※授業の配信は, 通常の授業時間に準じて長時間行うため, 通信料金を心配しなくてよい通信状態 (Wi-Fi に接続するなど) を強く推奨

イ Teams が使える状態であることを確認する ※次の(ア)・(イ)のいずれでもよい

##### (ア) アプリ版の Teams を使用する場合

スマートフォンの場合はアプリを「App Store」・「Google Play ストア」等から, パソコンの場合はマイクロソフト社のウェブサイトから, マイクロソフト社の Teams をインストールする。

##### (イ) インターネットブラウザで動作する Teams を使用する場合

インターネットブラウザ (ウィンドウズパソコンの「EDGE」など, インターネットを見られるものなら何でもよい) で「Teams サインイン」と検索してマイクロソフト社の Teams のサイトを開く。

※マイクロソフト社のサイトであることと「サインイン」のボタンがあることを確認する。

#### (2) 「生徒個人用アカウント」で Teams にサインインする。

令和4年度に配布された「生徒個人用アカウント」のアカウント名とパスワードを用いて Teams にサインインする。

※Teams は, 使用するパソコンやスマートフォンで通常使っているアカウント名 (ユーザー名) で自動的にサインインしてしまうことがある。その場合は, アカウント名 (またはアイコン) が表示されている丸印をクリックしてサインアウトを選び (右図), その後, 「生徒個人用アカウント」でサインインし直す。

※「生徒個人用アカウント」がわからない場合は, 担任に問い合わせる。

※初期パスワードでサインインすると, パスワードの変更を求められるので, 適切なパスワードを自分で考えて入力するとともに, 生徒手帳等にメモする。

※「生徒個人用アカウント」を過去に使用したことがある場合は, 初期パスワードから他のパスワードに自分で変更しているはずである。変更後のパスワードは学校側ではわからないので, それを忘れてしまった場合は, 学校でパスワードの初期化を行うので, 電話で担任に申し出る。



※以下の画面の例はおもにパソコンの場合であり、スマートフォンの場合は一部異なる

(3) 「■-■HR」（■は該当する数字）という「チーム」に所属していることを確認する

Teams のメニューから「チーム」を選択し、「■-■HR」というチームが表示されていることを確認する（右図）。



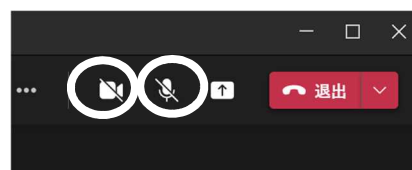
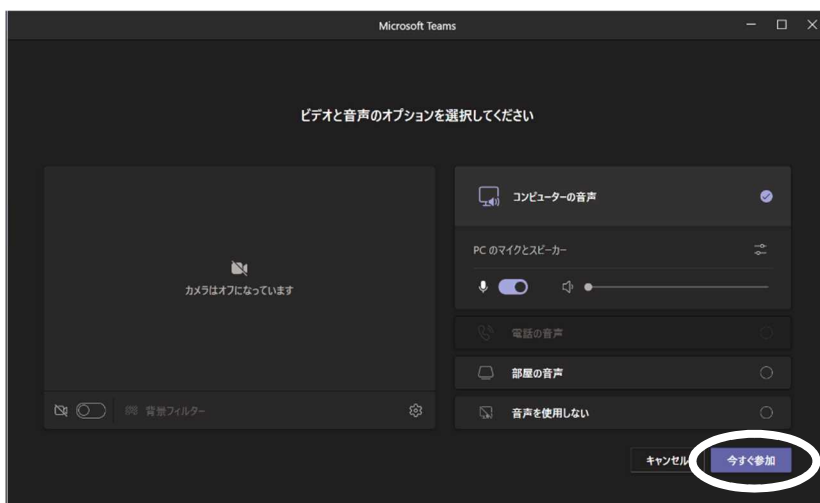
(4) 「会議」に「参加」する

8時30分頃に「■-■HR」をクリックすると、次の画面に「会議」（Teams 上の授業配信のこと）への「参加」ボタンが表示されているので、「参加」をクリックする。

次の黒い画面にある「今すぐ参加」のボタン（下図）をクリックすると、「会議」（=授業の配信）への参加が始まり、配信側のカメラの映像が映る。

※スマートフォンの場合は、該当する「チーム」を選択した後、「一般」を選択すると、「参加」のボタンが表示される

画面に表示されているカメラとマイクのマークを確認し、どちらもオフになっている（マークに斜線が入っている）状態となるよう、それぞれをクリックする（右下図）。



うまく接続できない場合は、機器の再起動をして再度試す。それでも接続できない場合は、学校に電話して状況を伝える。

**※指示がない限りは、カメラとマイクをオフにすることに注意する**

(5) （授業の配信が終了したら）Teams を終了する

接続が確認できたら、「会議」から「退出」し、Teams のアプリを終了する（または、ウェブサイトを開じる）。

以上